



新見市立刑部小学校

所在地:〒719-3504

新見市大佐永富1592番地

児童数:82人

HP:<http://www.ed.city.niimi.okayama.jp/osakabe-es/>



おさかベプログ



1870年に山田方谷が刑部塾を開いたのを始まりとし、1947年、刑部町立刑部小学校と改称しました。2005年、市町合併で現在の新見市立刑部小学校となりました。
令和9年には、大佐中学校区(刑部小・大佐中)に施設一体型の小中一貫校が新設されることになっており、地域ぐるみで「ふるさとを愛する たくましい大佐っ子」の育成に取り組んでいます。

論語教育

郷土の偉人である山田方谷先生が大切にされた論語の教え「至誠惻怛」をはじめ、日々の生活に論語を取り入れています。



今月の論語(児童朝礼)



山田方谷記念館見学

学校教育目標
豊かな心と、自ら学び自ら考える力をもち、たくましく生きる子どもの育成

本物体験

本物にふれ、五感を敏感に働かせる体験により、視野を広げたり、感謝の気持ちや思いやり・コミュニケーション能力を醸成したりしています。



農業用ドローン見学



千屋牛ファーム

小・中合同行事

小中一貫校設立に向け、これまでも行っていた歌声大会に加え、運動会での合同種目や中1ギャップ解消事業など、異学年交流が増えました。



歌声大会



運動会「ミラクル玉入れ」

地域との交流

総合的な学習の時間には、地域の方にお米作りや地域探検などをお世話してもらっています。大佐源流太鼓の継承活動は自慢のひとつです。



田植え



源流太鼓のステージ発表